

長寿社会に生きる

秋山 弘子

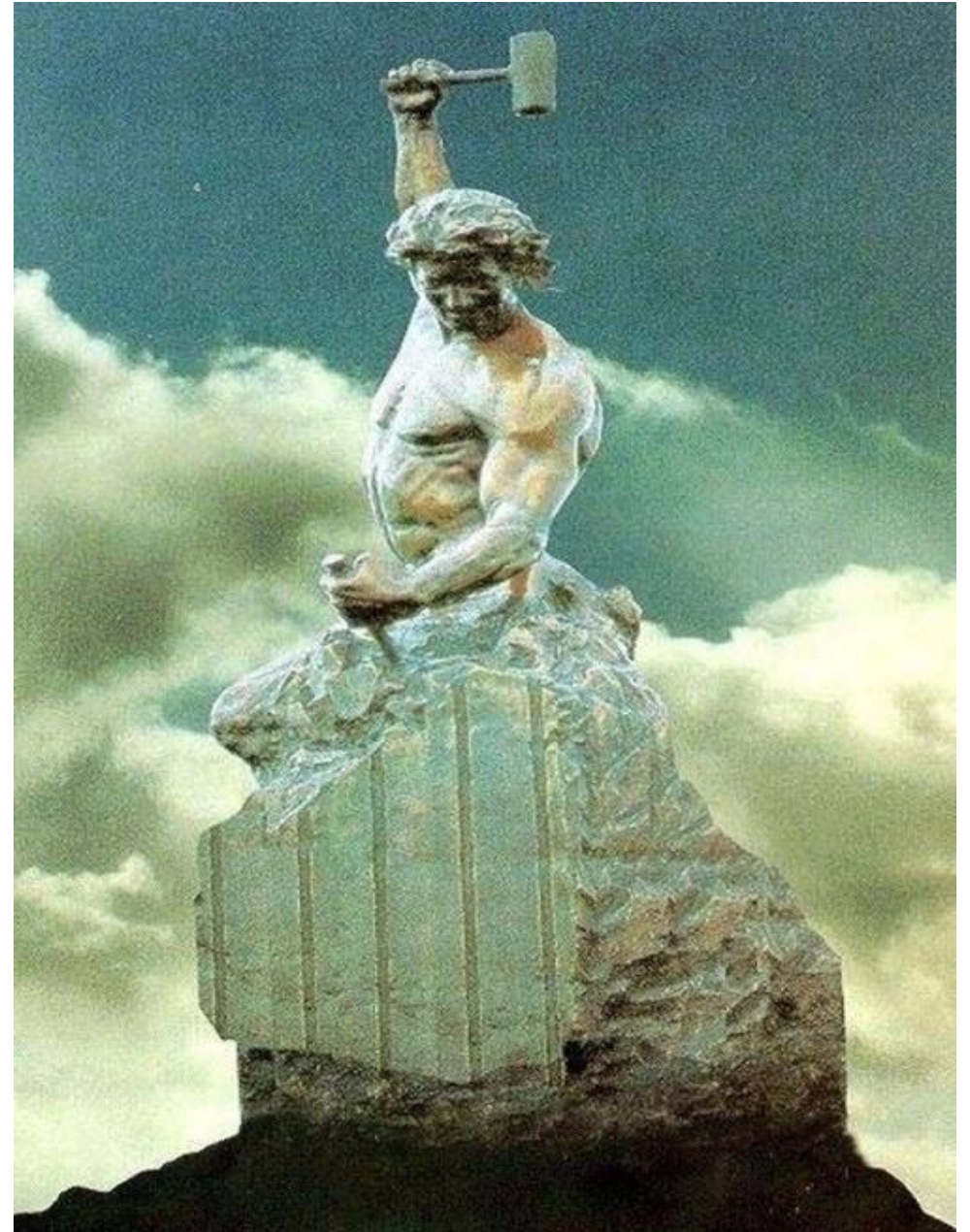
東京大学高齢社会総合研究機構

消費者委員会本会議

2024年1月17日

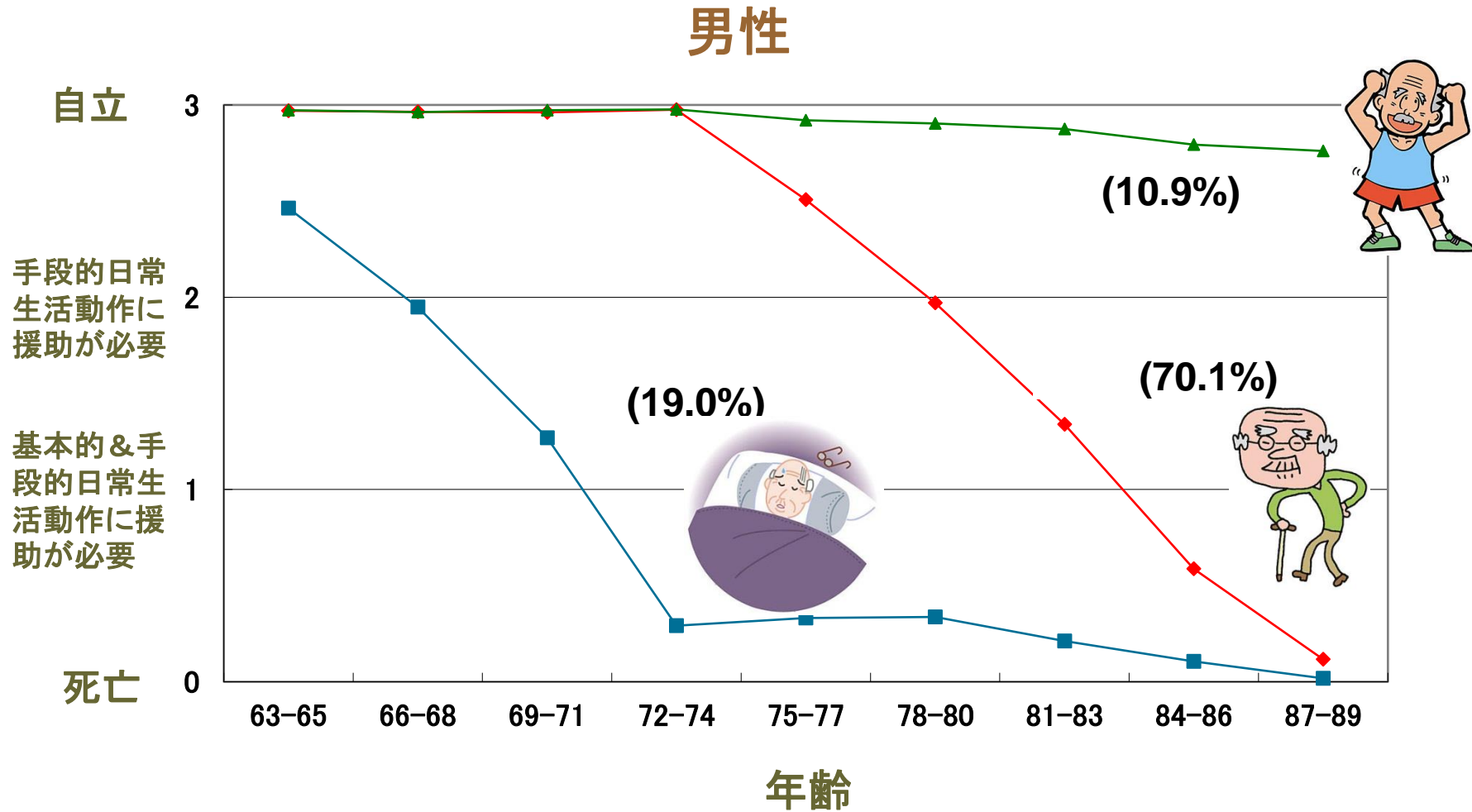
- **高齢人口の多様化**
- **働くシニアの増加**
- **高まる自律・自立志向**
- **独り暮らし・認知症高齢者の増加**

高齢人口の多様化



自立度の変化パターン

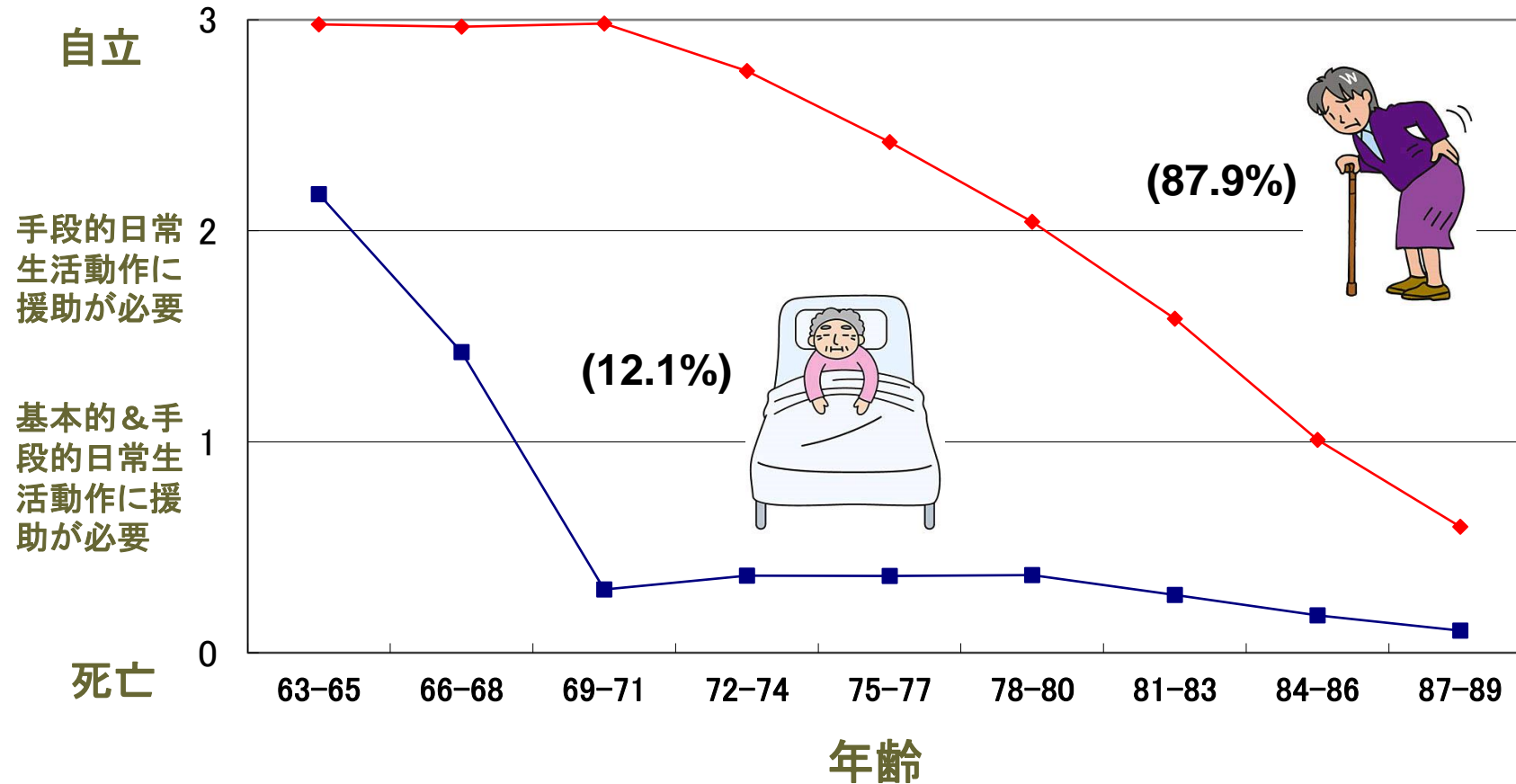
—全国高齢者15年の追跡調査—



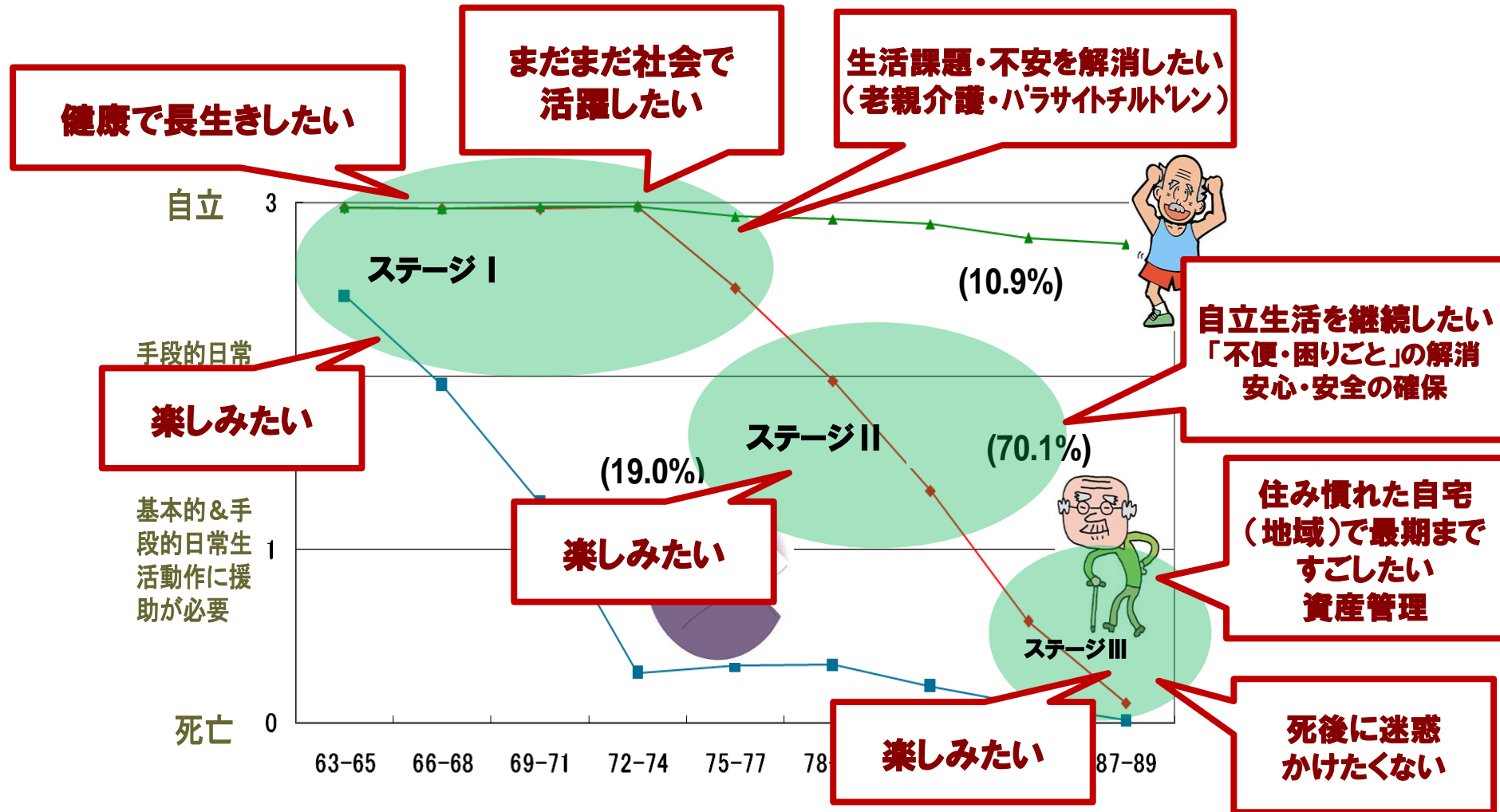
自立度の変化パターン

—全国高齢者15年の追跡調査—

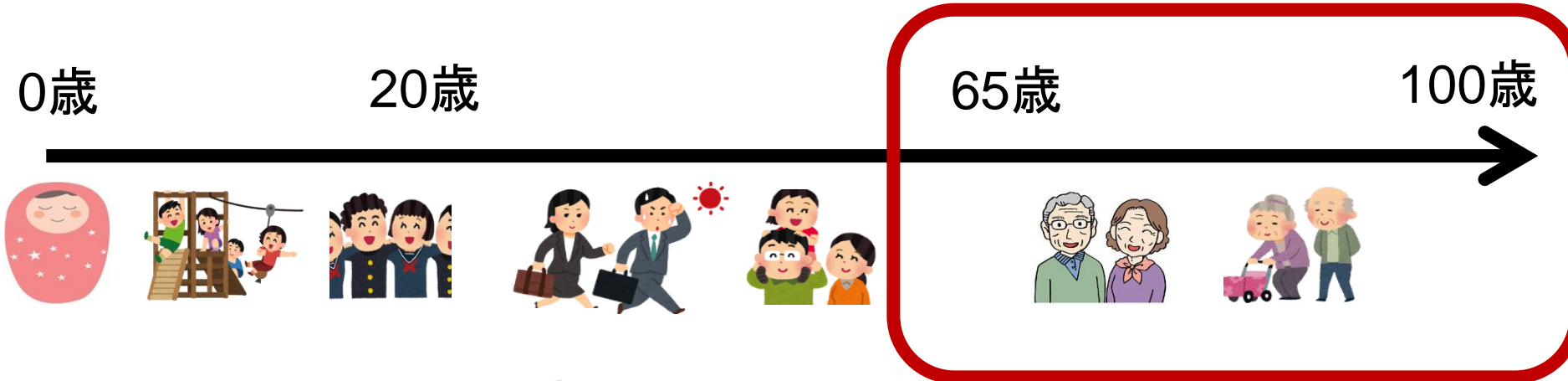
女性



高齢期の多様なニーズ



高齢期はマラソンの後半戦



人生のスタートは皆同じ。
加齢とともに、体力・スキル・
ネットワーク・経済・価値観・・・
多様性は広がる。
GOALが近づくにつれて
その**ばらつき**は大きくなる。

高齢期



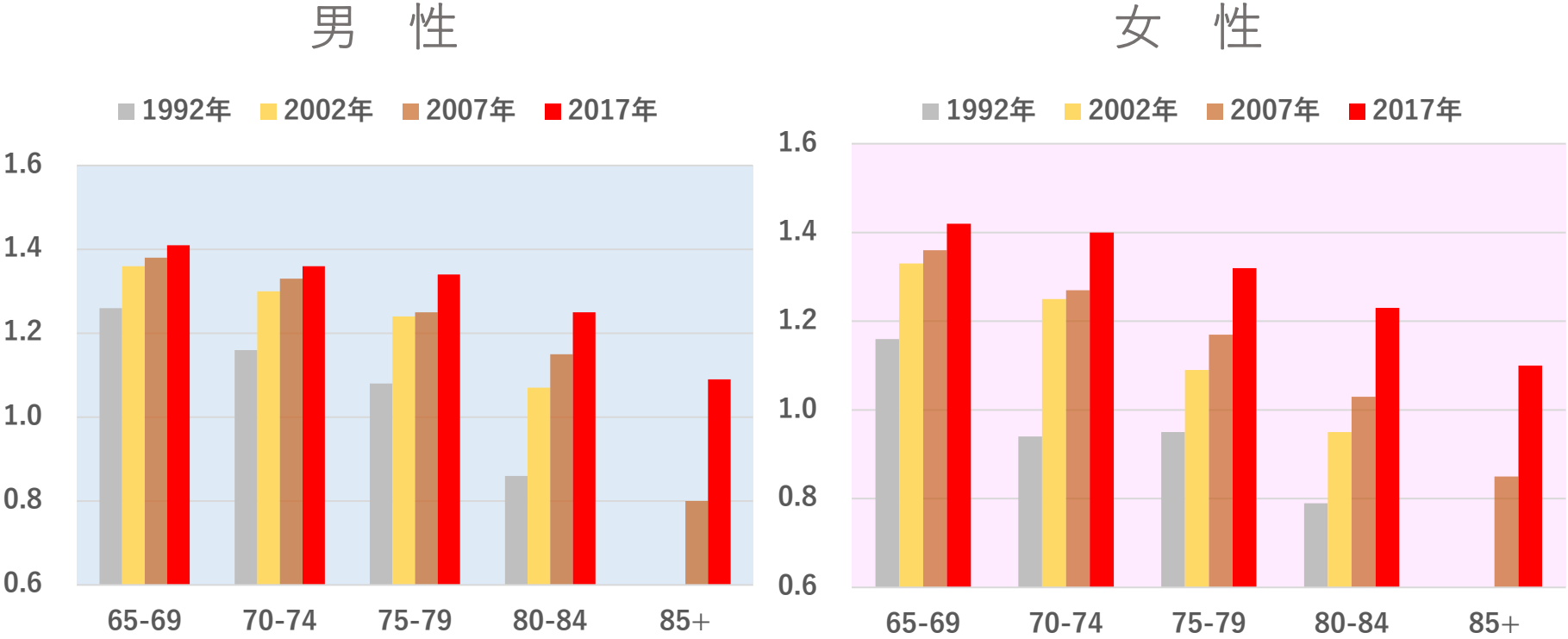
国内の60歳以上高齢者市場は100兆円市場

家計消費市場全体に占める高齢者消費の占める割合は46%

ニッセイ基礎研究所試算

働くシニアの増加

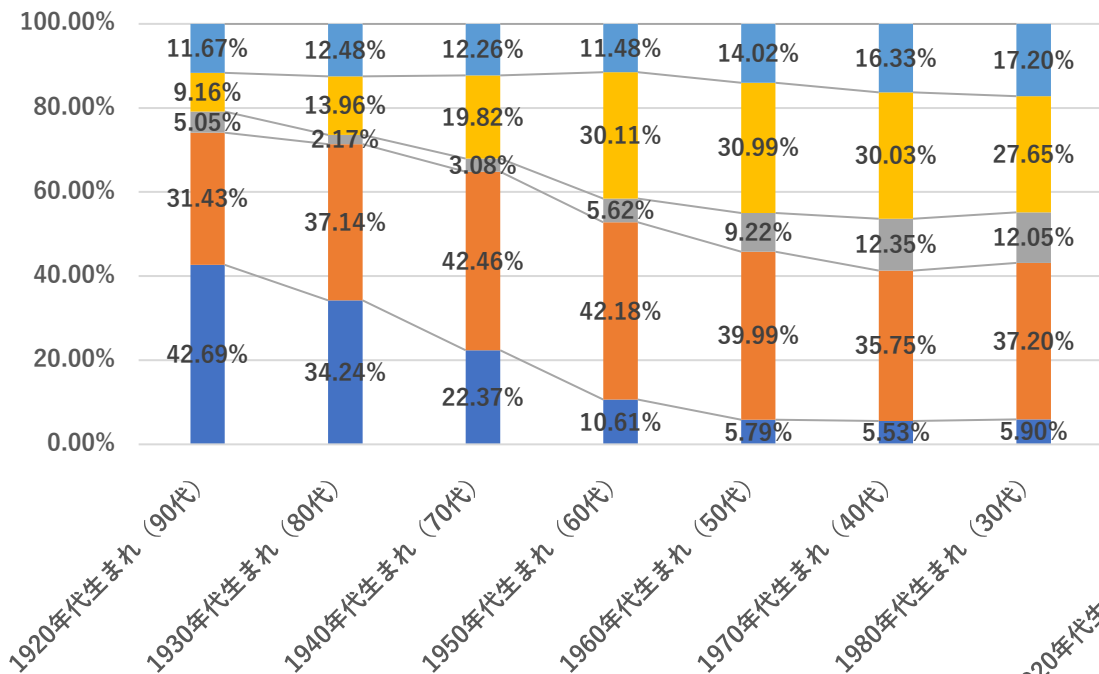
日本の高齢者は若返っている: 歩行速度



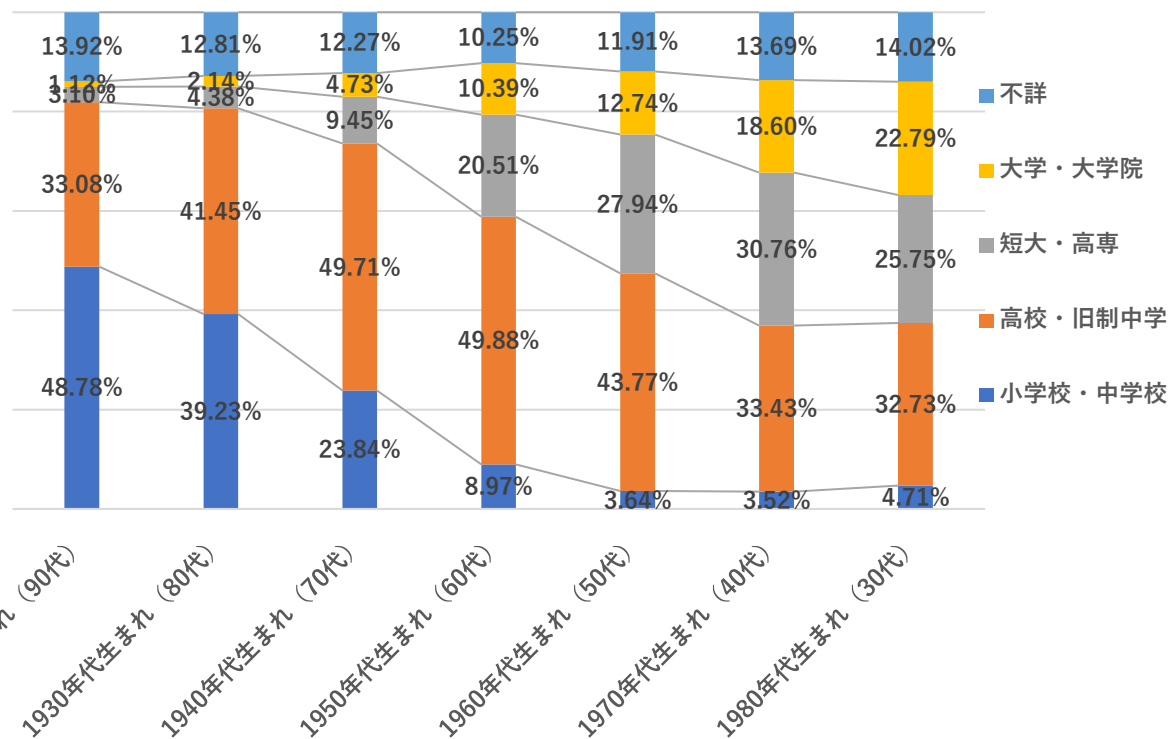
Suzuki, T et al, Are Japanese Older Adults Rejuvenating? Changes in Health-Related Measures Among Older Community Dwellers in the Last Decade, Rejuvenation Res, 2020

高等教育の普及

男性



女性



出典：2015年国勢調査

高齢者は75歳から

新たな「高齢者の定義と区分」（提言内容）

65～74歳	准高齢者 (pre-old)	准高齢期	65-74歳は 高齢者では ない！
75～89歳	高齢者 (old)	高齢期	
90歳～	超高齢者 (oldest-old, super-old)	超高齢期	

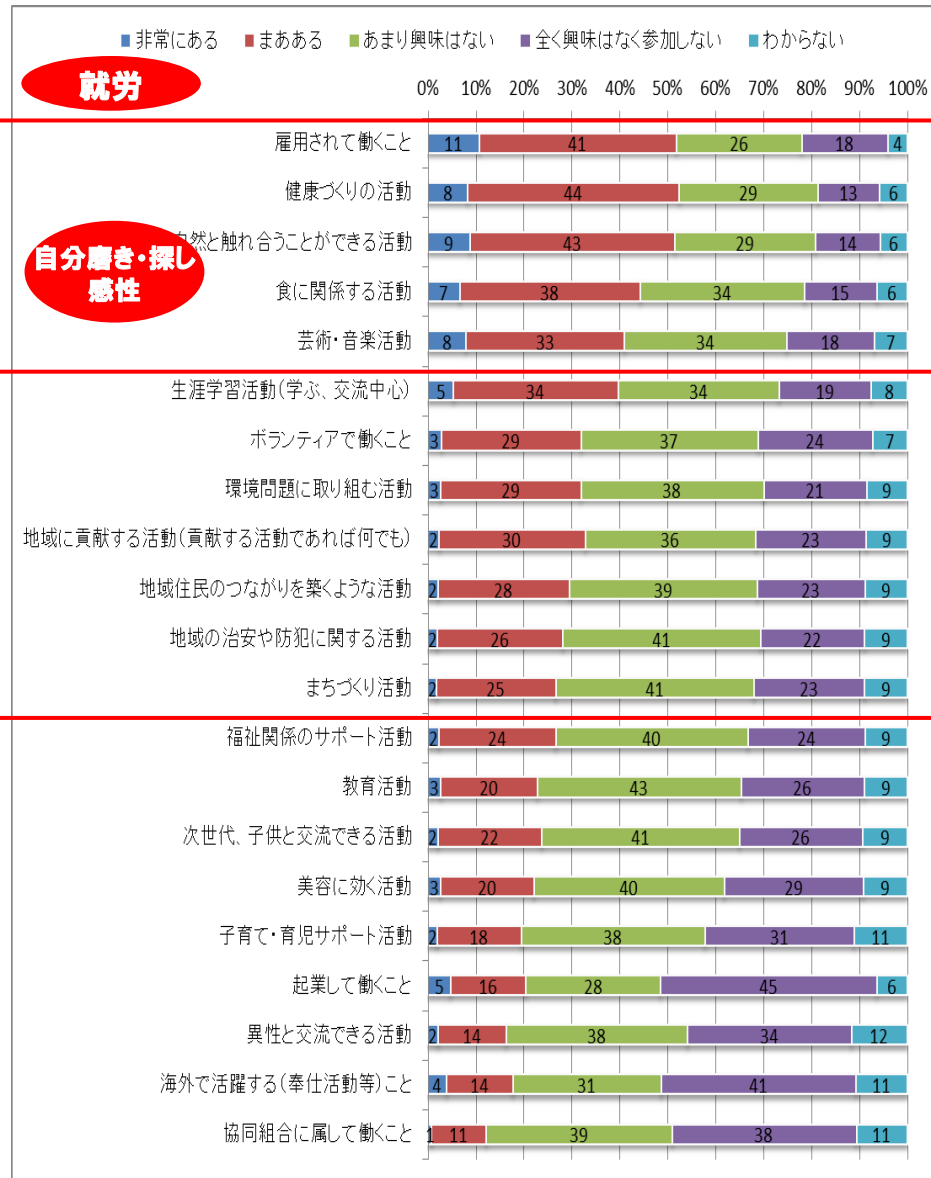
日本老年学会・日本老年医学会「高齢者に関する定義検討ワーキンググループ」（2017年1月）

倍になった人生

人生50年 ⇒ 人生100年

定年後は余生 ⇒ セカンドライフ

将来（65-79歳）における諸活動への参加関心度

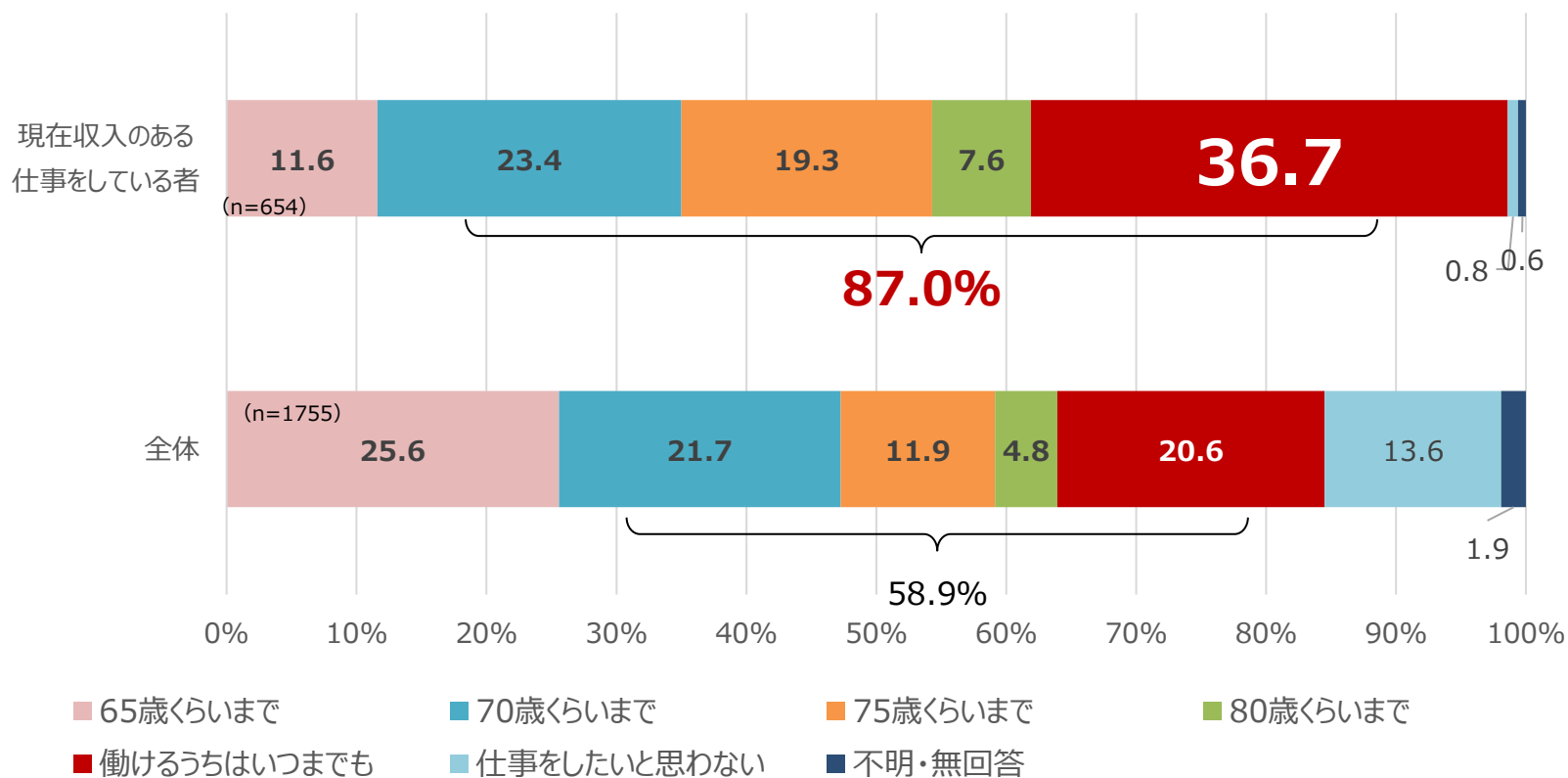


	全体					
			男女別			
			男性		女性	
	平均 得点	順位	平均 得点	順位	平均 得点	順位
雇用されて働くこと	3.36	1	3.46	1	3.27	5
健康づくりの活動	3.36	2	3.29	3	3.43	1
自然と触れ合うことができる活動	3.35	3	3.36	2	3.35	2
食に関する活動	3.23	4	3.11	4	3.35	3
芸術・音楽活動	3.17	5	3.04	5	3.29	4
生涯学習活動(学ぶ、交流中心)	3.11	6	3.02	6	3.19	6
ボランティアで働くこと	2.97	7	2.96	10	2.97	8
環境問題に取り組む活動	2.96	8	2.98	8	2.94	9
地域に貢献する活動(貢献する活動であれば何でも)	2.95	9	3.00	7	2.90	10
地域住民のつながりを築くような活動	2.92	10	2.94	12	2.89	11
地域の治安や防犯に関する活動	2.90	11	2.98	9	2.84	13
まちづくり活動	2.88	12	2.95	11	2.80	14
福祉関係のサポート活動	2.87	13	2.85	14	2.89	12
教育活動	2.82	14	2.84	15	2.80	15
次世代、子供と交流できる活動	2.82	15	2.83	16	2.80	16
美容に効く活動	2.77	16	2.50	21	3.03	7
子育て・育児サポート活動	2.68	17	2.59	20	2.76	17
起業して働くこと	2.67	18	2.83	17	2.52	19
異性と交流できる活動	2.61	19	2.86	13	2.37	21
海外で活躍する(奉仕活動等)こと	2.60	20	2.61	19	2.58	18
協同組合に属して働くこと	2.53	21	2.61	18	2.45	20

高齢者の就労意欲

何歳まで働きたいか？（60歳以上・男女の回答）

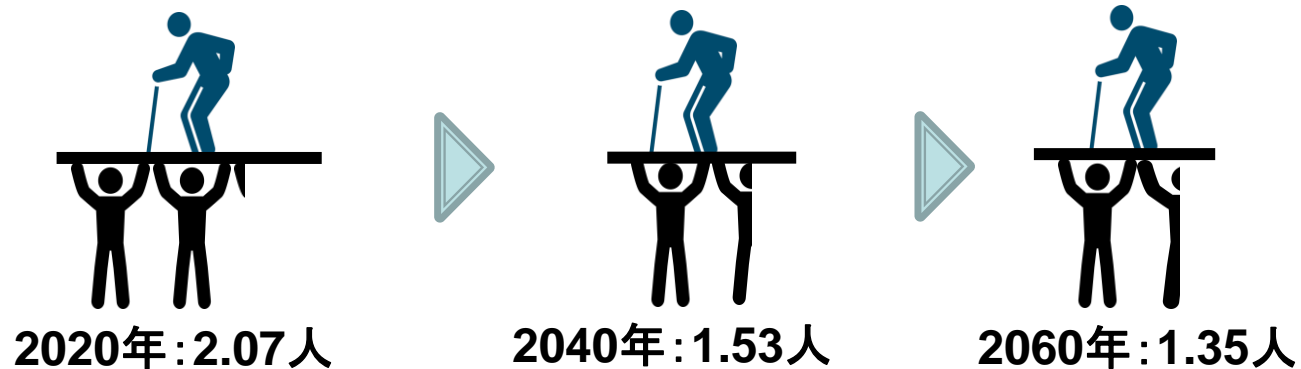
現在仕事をしている60歳以上の者の約4割が「働けるうちはいつまでも」働きたいと回答。
70歳くらいまで及びそれ以上の回答の合計は約9割



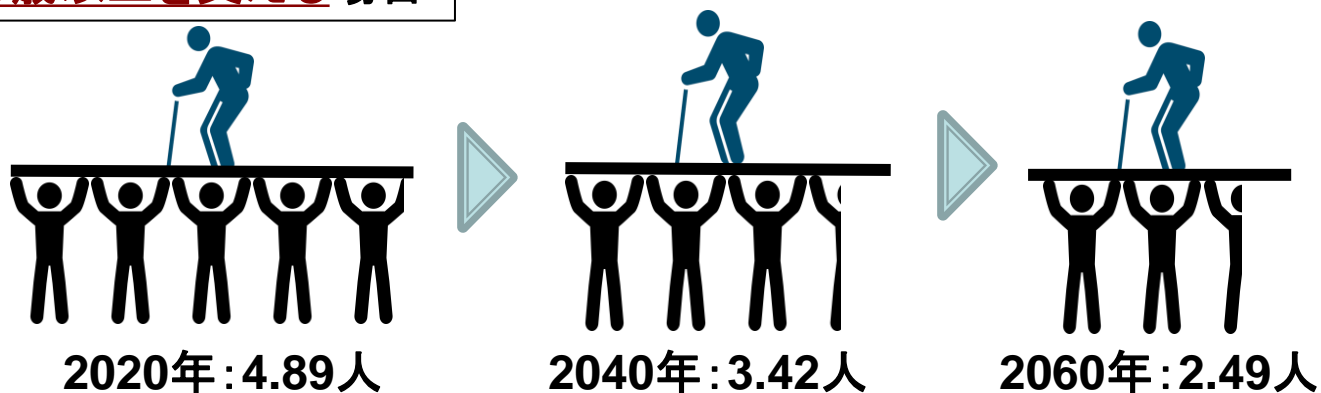
資料：内閣府「高齢者の経済生活に関する調査」（令和元年度）

75歳以上を「支えられる側」とすると

15-64歳で65歳以上を支える場合



15-74歳で75歳以上を支える場合



出典：令和元年版高齢社会白書図1-1-2「高齢化の推移と将来推計」(p.4)より算出

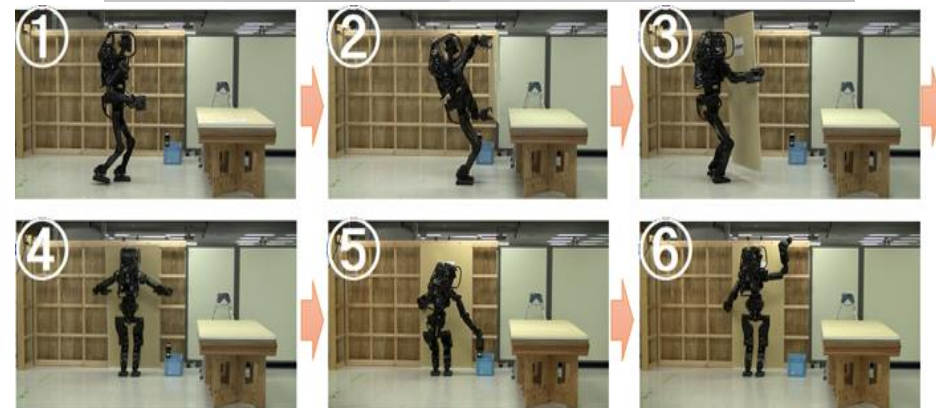
「70歳までの就業機会の確保」法案の成立（2020年3月）

60歳 現行【義務】	65歳 改正・追加内容【努力規定】	70歳
<p>①定年廃止</p> <p>②65歳以上への定年引上げ</p> <p>③65歳までの継続雇用制度導入</p> <p>※グループ会社（子会社・関連会社）での継続雇用を含む</p> <p>※希望者全員が対象</p>	<p>①定年廃止</p> <p>②70歳以上への定年引上げ</p> <p>③70歳までの雇用継続支援</p> <p>※グループ会社（子会社・関連会社）での継続雇用を含む</p> <p>※他社への再就職斡旋等を通じた雇用の継続を含む</p> <p>④業務委託による支援</p> <p>※起業した者やフリーランスを対象</p> <p>⑤社会貢献活動参加への支援</p> <p>《2021年4月施行》</p>	

高齢者の就労をサポートするテクノロジー

農作業や介護労働の疲労を軽減する
「スマートスーツ」(軽労化技術)

人間と同じ重労働が可能な人間型ロボット



出典：国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) HPより<https://webmagazine.nedo.go.jp/>

出典：国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研) HPより
https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20180927/pr20180927.html

高まる自律・自立志向

鎌倉リビングラボ

～住民（生活者・当事者）と「共創」するオープンイノベーションの場～



車が運転できなくなるとどこにも行けない



見守りは自分自身で

Wearable Sensor の開発



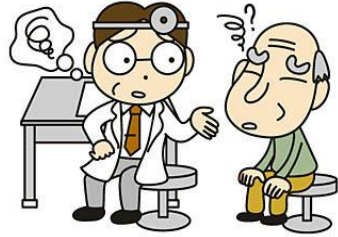
独りになったらロボットと暮らすのもいいかな

ソーシャルロボットのホームユーステスト（ニーズの把握）

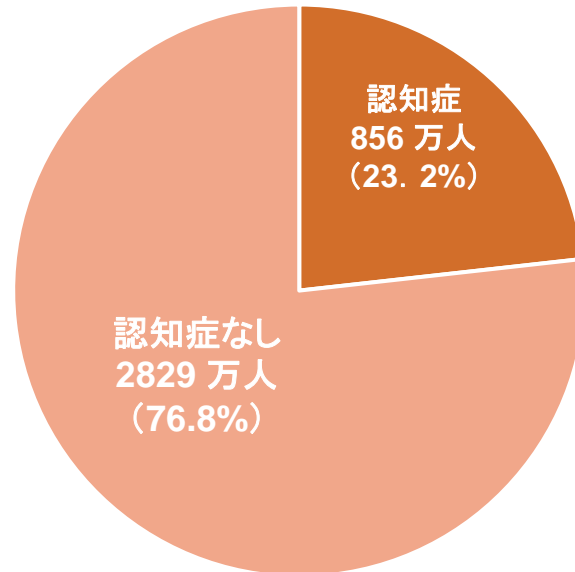


独り暮らし、認知症高齢者の増加

Japan in 2030



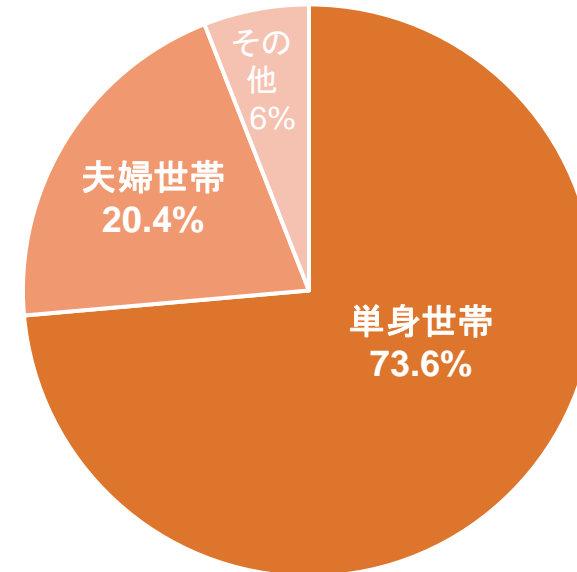
認知症有病率推定（65歳以上）



出典:「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度厚生労働科学研究補助金特別研究事業 九州大学二宮教授)より報告者作成

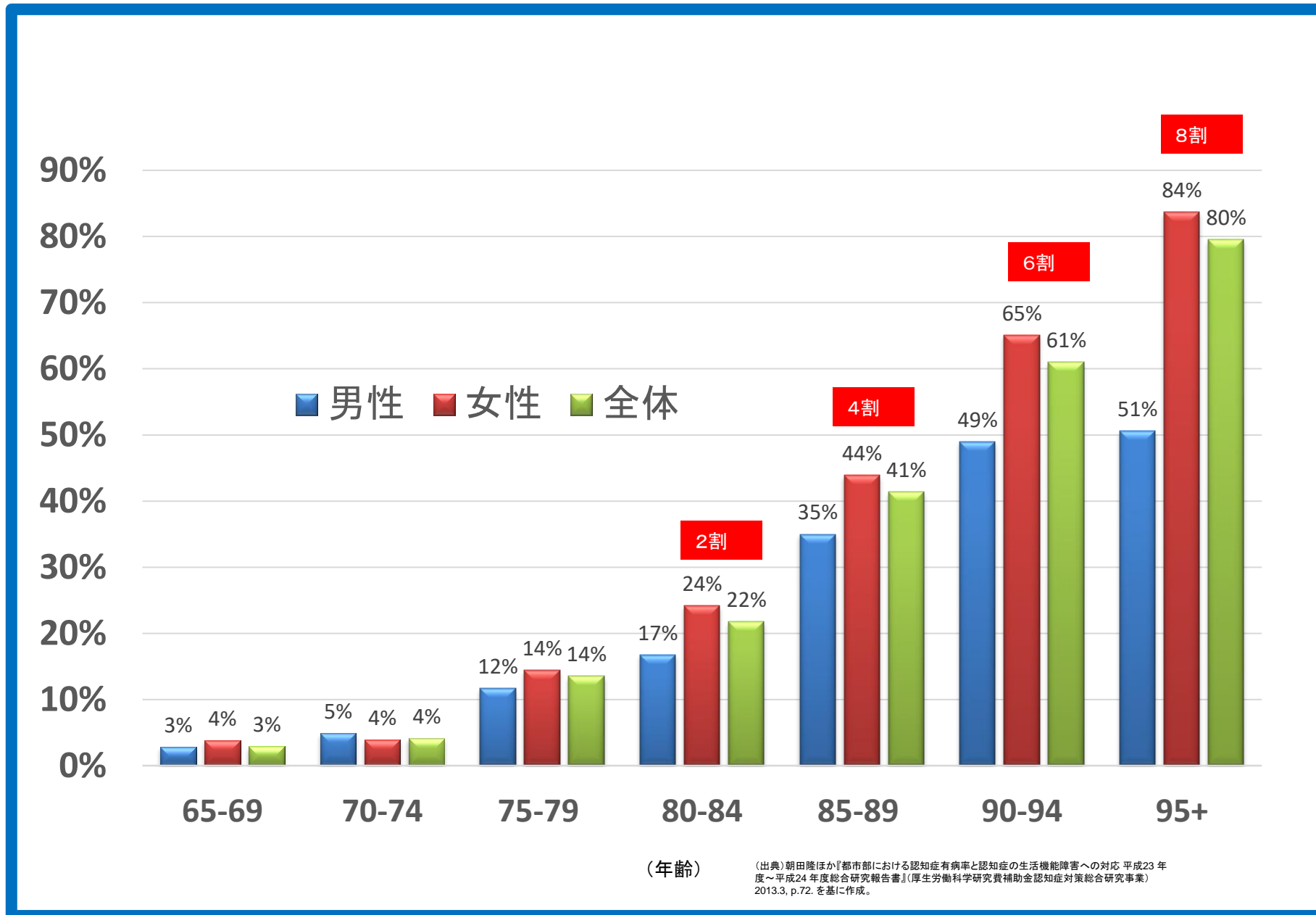


世帯類型（75歳以上の女性）



出典:国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)2018(平成30)年推計」より報告者作成

全国認知症有症率(性別、年齢階級別)



人生100年、誰もがいつか認知症になることを想定して生きる時代

認知症になっても社会の一員として自分らしく安心して暮らせる環境整備

日本のAge Techカオスマップ



出典：ウェルエイジング経済フォーラムHPより
<https://www.wellaging-forum.org/general-6>